

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【公開番号】特開2008-141608(P2008-141608A)

【公開日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2008-024

【出願番号】特願2006-327334(P2006-327334)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

H 0 4 N 7/18 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 7/18 U

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月30日(2009.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像と第 2 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像とを表示させるための画像表示処理装置であって、

前記第 1 のネットワークカメラ装置により撮影された第 1 のフレーム画像と前記第 2 のネットワークカメラ装置により撮影された第 2 のフレーム画像との表示中に、フレーム画像を更新する指示が入力されたことに応じて、前記第 1 のネットワークカメラ装置により前記第 1 のフレーム画像の次に撮影された第 3 のフレーム画像を検索すると共に、前記第 2 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像であって、前記第 3 のフレーム画像に撮影時刻が対応する第 4 のフレーム画像を検索する検索手段と、

前記検索手段により検索された前記第 3 のフレーム画像と前記第 4 のフレーム画像とを同一画面上に表示できるように、前記第 3 のフレーム画像と第 4 のフレーム画像とを出力する出力手段と、

を有することを特徴とする画像表示処理装置。

【請求項 2】

フレーム画像を表示させる表示手段を更に有し、

前記出力手段は、前記第 3 のフレーム画像と第 4 のフレーム画像とが同じタイミングで前記表示手段で表示が開始されるように、前記第 3 のフレーム画像と第 4 のフレーム画像とを前記表示手段に出力することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示処理装置。

【請求項 3】

前記出力手段は、ネットワークを介して接続された表示装置が、前記第 3 のフレーム画像と第 4 のフレーム画像とを同じタイミングで表示が開始できるように、前記第 3 のフレーム画像と第 4 のフレーム画像とを前記表示装置に出力することを特徴とする請求項 1 に記載の画像表示処理装置。

【請求項 4】

前記検索手段は、前記第 2 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像から、前記第 1 のネットワークカメラ装置により撮影された前記第 3 のフレーム画像に最も

撮影時刻が近いフレーム画像を前記第４の画像フレームとして検索することを特徴とする請求項１乃至３の何れか１項に記載の画像表示処理装置。

【請求項５】

前記検索手段により検索された前記第４のフレーム画像が送信済みのフレーム画像であるか否かを判定する判定手段を更に有し、

前記出力手段は、前記検索手段により検索された前記第４のフレーム画像が前記判定手段により送信済みの画像フレームでないと判定された場合、前記第３のフレーム画像と第４のフレーム画像とを出力し、前記検索手段により検索された前記第４のフレーム画像が前記判定手段により送信済みのフレーム画像であると判定された場合、前記第４のフレーム画像を出力せず、前記第３のフレーム画像を出力することを特徴とする請求項１乃至４の何れか１項に記載の画像表示処理装置。

【請求項６】

第１のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像と第２のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像とを表示させるための画像表示処理装置であって、

前記第１のネットワークカメラ装置により撮影された第１のフレーム画像と前記第２のネットワークカメラ装置により撮影された第２のフレーム画像との表示中に、フレーム画像を更新する指示が入力されたことに応じて、前記第１のフレーム画像と前記第２のフレーム画像とのうち撮影時刻が後のフレーム画像の撮影時刻である第１の時刻から、前記第１のフレーム画像の所定フレーム数後の第３のフレーム画像と、前記第２のフレーム画像の前記所定フレーム数後の第４のフレーム画像とのうち撮影時刻が前のフレーム画像の撮影時刻である第２の時刻までの間に撮影されたフレーム画像から、新たに表示させるフレーム画像を検索する検索手段と、

前記検索手段により検索されたフレーム画像を表示させる表示制御手段と、
を有することを特徴とする画像表示処理装置。

【請求項７】

前記検索手段は、前記第１の時刻から前記第２の時刻までの間に前記第１のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像のうち最も撮影時刻が前のフレーム画像を、新たに表示させる第５のフレーム画像として検索すると共に、前記第１の時刻から前記第２の時刻までの間に前記第２のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像のうち最も撮影時刻が前のフレーム画像を、新たに表示させる第６のフレーム画像として検索することを特徴とする請求項６に記載の画像表示処理装置。

【請求項８】

第１のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像と第２のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像とを表示させるための画像表示処理装置が実行する処理方法であって、

前記第１のネットワークカメラ装置により撮影された第１のフレーム画像と前記第２のネットワークカメラ装置により撮影された第２のフレーム画像との表示中に、フレーム画像を更新する指示が入力されたことに応じて、前記第１のネットワークカメラ装置により前記第１のフレーム画像の次に撮影された第３のフレーム画像を検索すると共に、前記第２のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像であって、前記第３のフレーム画像に撮影時刻が対応する第４のフレーム画像を検索する検索工程と、

前記検索工程で検索された前記第３のフレーム画像と前記第４のフレーム画像とを同一画面上に表示できるように、前記第３のフレーム画像と第４のフレーム画像とを出力する出力工程と、
を有することを特徴とする処理方法。

【請求項９】

第１のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像と第２のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像とを表示させるための画像表示処理装置が実行する処理方法であって、

前記第 1 のネットワークカメラ装置により撮影された第 1 のフレーム画像と前記第 2 のネットワークカメラ装置により撮影された第 2 のフレーム画像との表示中に、フレーム画像を更新する指示が入力されたことに応じて、前記第 1 のフレーム画像と前記第 2 のフレーム画像とのうち撮影時刻が後のフレーム画像の撮影時刻である第 1 の時刻から、前記第 1 のフレーム画像の所定フレーム数後の第 3 のフレーム画像と、前記第 2 のフレーム画像の前記所定フレーム数後の第 4 のフレーム画像とのうち撮影時刻が前のフレーム画像の撮影時刻である第 2 の時刻までの間に撮影されたフレーム画像から、新たに表示させるフレーム画像を検索する検索工程と、

前記検索工程で検索されたフレーム画像を表示させる表示制御工程と、
を有することを特徴とする処理方法。

【請求項 10】

第 1 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像と第 2 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像とを表示させるためのコンピュータに、

前記第 1 のネットワークカメラ装置により撮影された第 1 のフレーム画像と前記第 2 のネットワークカメラ装置により撮影された第 2 のフレーム画像との表示中に、フレーム画像を更新する指示が入力されたことに応じて、前記第 1 のネットワークカメラ装置により前記第 1 のフレーム画像の次に撮影された第 3 のフレーム画像を検索すると共に、前記第 2 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像であって、前記第 3 のフレーム画像に撮影時刻が対応する第 4 のフレーム画像を検索する検索手順と、

前記検索手順で検索された前記第 3 のフレーム画像と前記第 4 のフレーム画像とを同一画面上に表示できるように、前記第 3 のフレーム画像と第 4 のフレーム画像とを出力する出力手順と、

を実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 11】

第 1 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像と第 2 のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像とを表示させるためのコンピュータに、

前記第 1 のネットワークカメラ装置により撮影された第 1 のフレーム画像と前記第 2 のネットワークカメラ装置により撮影された第 2 のフレーム画像との表示中に、フレーム画像を更新する指示が入力されたことに応じて、前記第 1 のフレーム画像と前記第 2 のフレーム画像とのうち撮影時刻が後のフレーム画像の撮影時刻である第 1 の時刻から、前記第 1 のフレーム画像の所定フレーム数後の第 3 のフレーム画像と、前記第 2 のフレーム画像の前記所定フレーム数後の第 4 のフレーム画像とのうち撮影時刻が前のフレーム画像の撮影時刻である第 2 の時刻までの間に撮影されたフレーム画像から、新たに表示させるフレーム画像を検索する検索手順と、

前記検索手順で検索されたフレーム画像を表示させる表示制御手順と、
を実行させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】画像表示処理装置、処理方法及びプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、画像表示処理装置、処理方法及びプログラムに関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

そこで、本発明は、第1のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像と第2のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像とを表示させるための画像表示処理装置であって、前記第1のネットワークカメラ装置により撮影された第1のフレーム画像と前記第2のネットワークカメラ装置により撮影された第2のフレーム画像との表示中に、フレーム画像を更新する指示が入力されたことに応じて、前記第1のネットワークカメラ装置により前記第1のフレーム画像の次に撮影された第3のフレーム画像を検索すると共に、前記第2のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像であって、前記第3のフレーム画像に撮影時刻が対応する第4のフレーム画像を検索する検索手段と、前記検索手段により検索された前記第3のフレーム画像と前記第4のフレーム画像とを同一画面上に表示できるように、前記第3のフレーム画像と第4のフレーム画像とを出力する出力手段と、を有することを特徴とする。

また、本発明は、第1のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像と第2のネットワークカメラ装置により撮影されたフレーム画像とを表示させるための画像表示処理装置であって、前記第1のネットワークカメラ装置により撮影された第1のフレーム画像と前記第2のネットワークカメラ装置により撮影された第2のフレーム画像との表示中に、フレーム画像を更新する指示が入力されたことに応じて、前記第1のフレーム画像と前記第2のフレーム画像とのうち撮影時刻が後のフレーム画像の撮影時刻である第1の時刻から、前記第1のフレーム画像の所定フレーム数後の第3のフレーム画像と、前記第2のフレーム画像の前記所定フレーム数後の第4のフレーム画像とのうち撮影時刻が前のフレーム画像の撮影時刻である第2の時刻までの間に撮影されたフレーム画像から、新たに表示させるフレーム画像を検索する検索手段と、前記検索手段により検索されたフレーム画像を表示させる表示制御手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

なお、画像表示処理装置とは、例えば、後述する映像記録装置2、又は映像再生装置3等に対応する。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】